

## 「(仮称) 茂原市民会館建設基本計画 (案)」に対する パブリックコメント (意見募集) の結果について

「(仮称) 茂原市民会館建設基本計画 (案)」について、みなさんからご意見をいただくために、パブリックコメントを実施したところ、結果は以下のとおりでした。

貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

### 意見等の募集期間

平成 31 年 1 月 8 日 (火曜日) ～平成 31 年 2 月 6 日 (水曜日)

### 意見等の受付人数および件数

7 人 43 件

(提出方法 持参 3 人、郵送 0 人、ファクシミリ 0 人、電子メール 4 人)

### お寄せいただいたご意見の趣旨およびご意見に対する市の考え方

いただいたご意見については、原則として原文のまま掲載しております。

区 分	件数
A 計画に反映する。	1
B 計画を実施する上で参考とする。	10
C 計画に反映しない。	10
D その他 (意見・要望等)	22
合 計	43

意見等の内容を分類すると以下のようになります。

区 分	件数	A	B	C	D
「1. 基本計画の背景」に関する質問	1				1
「2. 施設計画」に関する質問	8	1	2	4	1
「3. 建設候補地」に関する質問	9		1	5	3
「4. 管理運営に関する考え方」に関する質問	1		1		
「5. 概算事業費と整備手法の検討」に関する質問	5		2	1	2
「6. 事業スケジュール」に関する質問	1				1
「7. その他」の質問	18		4		14
合 計	43	1	10	10	22

## 「1. 基本計画の背景」に関する質問

番号	ご提出いただいた意見等の概要	市の考え方	区分
1	2 ページ ホールを作っても必要な室や設備がなかったり、余計なものがあったり使い勝手が悪かったり、維持費が高かったりしていわゆる箱もの行政の批判があったが、その元凶が何であったか図らずも今回、知り得てよかた。	市の上位・関連計画における位置づけ及び国の文化政策に関する法律等について記述しております。	D

## 「2. 施設計画」に関する質問

番号	ご提出いただいた意見等の概要	市の考え方	区分
2	3 ページ 舞台芸術というのが茂原市民にその下地があるのか。一流のものを見たければ東京に行けばいい。二流や三流が来ても見る気にはなれない。ポリショイバレーが千葉県文化会館に来た時には夢を見ているようだったそうだ。好きな人は東京までリハーサルを聞きに行っている。でも東京でも下手な舞台はある。それを聞いて観客は拍手を送っている。結局わかっていないのである。まさか、皮肉っているわけではないだろうに。舞台芸術とは歌舞伎？オペラ？狂言？舞踏？演劇？コンサート？映画？何をやりたいのか、はっきりしていないのに、設備の違う舞台は作れないではないか。結局、中途半端な装置にしかならないのではないか。	市民の文化創造活動の実践や優れた舞台芸術の鑑賞の場として利用者が使いやすい、誰もが気軽に立ち寄り、交流できる施設を目指し、整備をしたいと考えております。	D
3	複合施設とのことだが、公民館・大ホールの他に子育て支援、市民活動支援、防災拠点機能を持たせており、市民が少しでも関わる部分をてんこ盛りしたようなイメージであり、それぞれの機能を果たせるのか疑問に思った。 また、防災拠点機能を、雨水浸水想定地域	催物が行われていなくても市民の皆さまが気軽に立ち寄れる場所となり、十分その機能が果たせるよう計画します。 建設予定地は浸水が 0.5m未満の地域とされており、基本計画でも水害対策が必要であることが記載されていま	C

	にある建物に持たせることは、疑問に感じる。	すので、施設整備に当たっては浸水対策を入念に検討する必要があると考えております。	
4	芸術との出会いや、市民交流は重要だが、大ホール利用者と公民館利用者は施設の単体利用であり、建設費等の低減メリットはあるが、複合施設である必要はないと思う。	市民会館と中央公民館を複合化し、「多機能」で「重ね使い」できる施設とすることで面積・コストが縮減できるものと考えております。	C
5	(4) 管理運営部門 市民活動室について 市民が主体となって地域の課題や活力ある住みよいまちづくり等に向けて、市民活動センター設置を目指し、市民参加のもと取り組みが行われています。 これまでの経過をふまえ、p 7、p 8において 市民活動室を市民活動センターとする。	今後事業を進めるにあたり、参考とさせていただきます。	B
6	(4) 管理運営部門 市民活動室について 市民活動はボランティアに限らず、広く市民活動を包括し支えることから、p 7の市民ボランティア団体等の拠点を市民活動団体等の拠点とする。	p 7「市民ボランティア団体等の拠点」を「市民活動団体等の拠点」と改めます。	A
7	(4) 管理運営部門 市民活動室について p 15 サポーター・ボランティア組織の運営をサポーター・市民活動組織の運営とする。	施設の管理運営におけるサポーター・ボランティア組織の記述のため、原案のとおりとします。	C
8	(5) 共用部分 子育てスペースについて 子育て支援は子育てに関する事業が想定される。また、子育て世代に限らず、様々なライフステージにおける多様なニーズ満す多世代の交流スペースとすることにより、世代間の出会いや交流が生れる。 子育て支援スペースを子育て世代からシニア世代までの多世代交流スペースとする。	今後事業を進めるにあたり、参考とさせていただきます。	B
9	全体施設規模（大ホール）の客席数について、案では800席とのことですが1,400席以上の設置とバリアフリー席の充実を再検討する必要があると提案致します。 理由→中房総地区のホールとして市原市	大ホール部門の客席数につきましては、市民ワークショップや有識者による検討委員会の意見を踏まえ、市民文化団体による催しから興行まで、様々な利用に対応できる施設として800席程度、1階席の可動席を収納した立	C

	<p>民会館の固定席1, 527席+車いす席4席に次ぐ、規模を有することで、大型の公演を誘致することが可能であり、貸館事業による収益以上に茂原市民会館への来館に伴い、多くの人々が茂原市へ訪れてくれること、「人の交流」=「交流人口の拡大」が大いに期待できることが、観光や商業等経済的な観点からも最重点事項でもあることから。</p>	<p>ち見の平土間形式にした場合は1, 000人程度収容を想定しております。</p>	
--	--	--	--

### 「3. 建設候補地」に関する質問

番号	ご提出いただいた意見等の概要	市の考え方	区分
10	<p>9ページ</p> <p>住居系の用途地域であるから制限があるのではない。敷地の過半が第二種住居地域となることから劇場はできないのである。建築基準法を知らないのか。調査不足である。キチンというべきである。</p>	<p>建設候補地に新たな複合施設を建設する場合には、用途地域変更などの法令上必要な手続きを行ってまいりたいと考えております。</p>	D
11	<p>11ページ</p> <p>この場所は、用途地域が昭和48年に決定した当初から住居系であり、昭和43年に建設された市民会館は用途地域不適合建築物となった。建築基準法では既存不適合建築物は撤去が基本である。そして最近やっと建物が朽ちてきて、撤去されることになったのに、また、用途不適合なものを強引に作ろうとするのは、これまで、なぜ住居系の用途地域制限をしてきたのか。場当たりで用途地域を変更するのは都市計画ではない。</p> <p>確かにあの場所の利用をどうするのか悩んだであろうが、同じものを作ることしか発想しかできなかったとは。</p> <p>茂原市は財政が困窮しているのではないかと。ほかに控えているどうしても必要な施設等がたくさんあるのになぜ緊急性がないのに作ろうとするのか。</p>	<p>建設候補地は「茂原市都市計画マスタープラン」に「官公庁集積地区」として位置づけられております。</p> <p>建設候補地に新たな複合施設を建設する場合には、上記計画の内容等を踏まえ、用途地域変更などの法令上必要な手続きを行ってまいりたいと考えております。</p>	D

12	<p>駅前商店街の活性化対策として、現跡地では無く、区画整理事業との絡みで時間は掛かるが、商店街駐車場用地の活用が、茂原の将来像を考えたいうえでは、夢のあるプランが出来るのではないかと思います。</p>	<p>建設予定地は、他の候補地との交通アクセスなどの比較検討の結果や上位・関連計画との整合性を考慮し、また有識者による検討委員会の意見等を踏まえ、「現市民会館・中央公民館敷地」を候補地としました。</p>	C
13	<p>茂原市民会館建設基本計画で市民会館・中央公民館の位置づけを、文化芸術のみでなく、観光やまちづくり等にも取り組むことになったと聞きました。</p> <p>ぜひとも新しい市民会館の建設を茂原市のシンボルとして、また茂原駅前通り地区土地区画整理事業の核施設として考えることが出来ないだろうかと思います。</p> <p>基本計画の中では、すでに建設候補地は決定されているように見受けられますが、当該候補地は平成25年の水害で大きな被害を受けた場所であり、年々自然災害の脅威が大きくなっていることが全国的に心配されている中、どこまでの被害を想定した水害対策が整備されるのか、それは莫大な費用を土盛りなどに要するのではないのか、またその想定を超える災害が発生するのではないかと疑問が残る部分が多くございます。</p>	<p>建設予定地は、他の候補地との交通アクセスなどの比較検討の結果や上位・関連計画との整合性を考慮し、また有識者による検討委員会の意見等を踏まえ、「現市民会館・中央公民館敷地」を候補地としました。</p> <p>建設予定地は浸水が0.5m未満の地域とされており、基本計画でも水害対策が必要であることが記載されていますので、施設整備に当たっては浸水対策を入念に検討する必要があると考えております。</p>	C
14	<p>また、上記<sup>1</sup>検証に結果、新規建設の妥当性が担保された場合であっても、最初から水害可能性のあるような立地に建設するような愚行は避けるべきであり、どうせ建設するのであれば、災害時の市民の防災拠点となりえるような施設にすべきだと思います。2020年の成人式を市民体育館で開催するのであれば、市民体育館付近には空き地がありますので、老朽化が進んでいる市民体育館と市民会館の機能を合わせたような複合施設を作り、オリンピック競技にも採用されたスポーツライミング（ボルダリ</p>	<p>建設予定地は、他の候補地との交通アクセスなどの比較検討の結果や上位・関連計画との整合性を考慮し、また有識者による検討委員会の意見等を踏まえ、「現市民会館・中央公民館敷地」を候補地としました。</p> <p>建設予定地は浸水が0.5m未満の地域とされており、基本計画でも水害対策が必要であることが記載されていますので、施設整備に当たっては浸水対策を入念に検討する必要があると考えております。</p>	D

<sup>1</sup> 意見番号 24、33～39

	<p>ング) や最近よく報道されているスラックラインなど、健康促進にも寄与する新しいスポーツ施設を充実させるなどの工夫をすることで、稼働率を向上させることも可能ではないでしょうか。</p>		
15	<p>建設候補地について、案では現市民会館・中央公民館敷地とのことですが、小・中学生・高校生やバス利用者等のマイカー利用者以外を重点に検討した場合に、人々が気軽に集まりやすい、駅前区画整理事業敷地を候補地として提案致します。候補地比較時の駅前区画整理事業敷地の評価は検討当時での比較でもあり、区画整理事業後の道路状況や直近の同地域の空き地状況を考慮した場合には、茂原駅からの近さや、駅前立体駐車場の有効活用等の観点からも十分に候補地として検討できると考えます。また近くに消防署もあることから防災拠点として市役所のサブ機能を有した図書館を含む複合施設等を隣接で建設検討をすることで、まちづくり方針である「中心市街地の再生を通じた、茂原の顔、広域の顔となる中心拠点のまちづくり」の推進にも繋がり、「市民が集い、多目的に活用できる賑わい空間の確保」を進めることが可能になると考えます。</p>	<p>建設予定地は、他の候補地との交通アクセスなどの比較検討の結果や上位・関連計画との整合性を考慮し、また有識者による検討委員会の意見等を踏まえ、「現市民会館・中央公民館敷地」を候補地としました。</p>	C
16	<p>現市民会館の立地で新しい会館を整備することに基本異論はありませんが、今後のことを考えると駅から、あるいは市内のバスの便をもっと充実させないと人を呼びにくいと考えます。イベントに合わせてシャトルバスを運行しても良いと思います。高齢化は進みますし自家用車で移動できる人ばかりではありません。</p>	<p>今後事業を進めるにあたり、参考とさせていただきます。</p>	B
17	<p>茂原駅前のイオンが建て替え後 2020 年に再オープンと聞いています。イオンと協力し建物内に音楽ホール（小規模でも）を入れることはできないでしょうか。</p> <p>茂原市外からの方もアクセスしやすく駅</p>	<p>建設予定地は、他の候補地との交通アクセスなどの比較検討の結果や上位・関連計画との整合性を考慮し、また有識者による検討委員会の意見等を踏まえ、「現市民会館・中央公民館敷</p>	C

	前活性化、イオンとしても集客が望めるのではないかと思います。	地」を候補地としました。	
18	<p>駅直結、駅前にホールなどの文化施設(合わせて市役所等の公的機能拠点)があるところは最近多く見られます。街に文化の香りが感じられますし、人の賑わいも呼び込みます。人口減少社会での郊外への宅地開発拡散は抑え、駅前に人を集約するコンパクトシティ化の助けにしてはと考えます。</p> <p>特色ある文化的催しで市外の人も多く来てくれるようになると素晴らしいと思います。</p> <p>大きいところでは 石川県立音楽堂(石川県金沢駅前)</p> <p>小規模なところでは 北とぴあ(東京都北区 赤羽駅前)などが駅前立地です</p>	<p>建設予定地は、他の候補地との交通アクセスなどの比較検討の結果や上位・関連計画との整合性を考慮し、また有識者による検討委員会の意見等を踏まえ、「現市民会館・中央公民館敷地」を候補地としました。</p>	C

#### 「4. 管理運営に関する考え方」に関する質問

番号	ご提出いただいた意見等の概要	市の考え方	区分
19	<p>4. 管理運営に関する考え方</p> <p>(5) 今後の検討課題 p 16</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会館利用に当たっての交通の利便性</li> </ul> <p>限られた予算の中で近隣の駐車場利用や公共交通の利用のアクセスはある程度あるが、十分とはいえない。</p> <p>車を運転しない子どもや高齢者など交通弱者が利用しやすくする手だてを知恵を出し合い考えることが、みんなの市民会館として大切と考える。検討課題にしていきたい。</p>	<p>今後事業を進めるにあたり、参考とさせていただきます。</p>	B

「5. 概算事業費と整備手法の検討」に関する質問

番号	ご提出いただいた意見等の概要	市の考え方	区分
20	<p>17ページ</p> <p>PFI方式で全額賄えるのなら、近隣商業地域、あるいは商業地域、あるいは用地地域外で探せば良い。</p> <p>もし、PFI全額ができない場合は、あきらめることとしてもらいたい。</p> <p>税金でこの計画を継続することはあつてはならないし、ここまで計画したのだから絶対突き進むというのは土地開発公社の二の舞である。</p> <p>また、茂原市民に1億円の維持費を支えていけるのか。</p> <p>赤字になった場合はこれを推進した人たちで負担してもらいたい。</p>	<p>新たな複合施設は、文化芸術の振興だけでなく、市民の交流の場、まちの賑わいや魅力の創出につながるもので、茂原市総合計画にも位置付けられた事業ですが、財政的な負担を軽減するため、社会資本整備総合交付金など国からの補助金等の活用、基金等の活用、PFIなどの整備手法について検討し、今後も財政状況を考慮しながら進めてまいりたいと考えております。</p>	D
21	<p>建設費70億、維持管理費1億、運営管理費未定、このような多額の費用がかかり、起債に頼るようなことは、現状の市の厳しい財政状況を踏まえればすべきではないと思う。</p> <p>また、他に優先順位の高い施策（公共料金の値下げや、こども園の整備、空家対策、公共施設の長寿命化対策など）に使い、市民満足度を向上させてもらいたい。</p>	<p>新たな複合施設は、文化芸術の振興だけでなく、市民の交流の場、まちの賑わいや魅力の創出につながるもので、茂原市総合計画にも位置付けられた事業ですが、財政的な負担を軽減するため、社会資本整備総合交付金など国からの補助金等の活用、基金等の活用、PFIなどの整備手法について検討し、今後も財政状況を考慮しながら進めてまいりたいと考えております。</p>	B
22	<p>市民会館の年間運営費用8,700千円、収入2,400千円（赤字6,300千円）</p> <p>文化会館の年間運営費用77,000千円、収入10,300千円（赤字66,700千円）</p> <p>確かに文化施設は、税金で収支の穴埋めは必要だとは思いますが、類似施設（東部台文化会館）があるのに、両方維持することは、公共施設マネジメント上からも無駄と思う。負の遺産となることを懸念します。</p>	<p>平成28年度に策定した茂原市公共施設等総合管理計画に基づき、取り組んでまいります。</p>	D
23	<p>新市民会館の建設には、反対です。文化芸術との出会いや、市民の創造・出会いの場の創出などは、東部台文化会館、総合市民センター、各公民館などの現状の施設に</p>	<p>新たな複合施設は、文化芸術の振興だけでなく、市民の交流の場、まちの賑わいや魅力の創出につながるもので、茂原市総合計画にも位置付けられ</p>	C



	<p>において、十分可能だと思います。現在の直営方式での限界があるのならば、管理運営方法に民間のノウハウを導入し、稼働率の向上や自主事業を改善し、市民意識の醸成を図る取り組みを積極的に行う段階だと思います。また、既存施設の改修（例えば、東部台文化会館トイレ洋式化など）にも取り組み、市民が使いやすい環境整備も必要だと思います。そして、市民がこぞって新しい施設を望むような状況になってから、財政面なども含め今後、建設を検討してもいいと思います。</p>	<p>た事業ですが、財政的な負担を軽減するため、社会資本整備総合交付金など国からの補助金等の活用、基金等の活用、PFIなどの整備手法について検討し、今後も財政状況を考慮しながら進めてまいりたいと考えております。</p>	
24	<p>計画では新市民会館の開館は早くても2025年以降となっていますので、旧市民会館閉館後、利用者は当面の間（仮に2025年までとして）、他の民間または公の施設を利用することで代替するか、利用を我慢することになると理解していますが、この場合、6年以上に亘って他施設で代替できる又は利用を我慢できる程度の必要性の事案に対して、71億円という建設投資プラス年間1億円の施設維持費を支出してまで行う事業なのかという点を、優先順位と費用対効果の観点からもう少し時間をかけて検討を行っていく必要があるのではないかと考えます。</p> <p>今、必要としている人でも2025年時点でも、時間の経過と共に必要性が減少する可能性もあります。</p>	<p>財政的な負担を軽減するため、社会資本整備総合交付金など国からの補助金等の活用、基金等の活用、PFIなどの整備手法について検討し、今後も財政状況を考慮しながら進めてまいりたいと考えております。</p>	B

#### 「6. 事業スケジュール」に関する質問

番号	ご提出いただいた意見等の概要	市の考え方	区分
25	<p>また新市民会館ができるまであまりに時間がかかるように思いました。旧会館を閉館する時期と計画を進める時期をうまく調整してなるべく会館が使えない時間を短縮させてほしかったと思います。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>	D

## 「7. その他」の質問

番号	ご提出いただいた意見等の概要	市の考え方	区分
26	公共施設に関する市民意識調査（平成27年）では、市民会館・東部台文化会館を1年間全く利用していない市民は66%にのぼり、文化会館は体育室や図書室などもあるため、市民会館単体ではもっと数値は高いものになる。	新たな複合施設は、地域や世代を超えた交流活動を生み出し、市民の居場所となるような施設を目指します。	D
27	平成27年度稼働率は、市民会館26%文化会館音楽ホール34%であり、確かに利用希望は週末等に重なることはあるだろうが、低い利用率である。	ご意見として承ります。	D
28	基本構想では、新成人アンケートで半数は建て替えを希望しているとなっているが、反対と分からないの合計とほぼ同数である。昨年のシンポジウムでは9割以上が建て替え賛成とのことだが、自分も参加していたが、来ているのは各種サークル活動などに参加している方がほとんどのよう感じられ、市長に対しての建設要望の場のような雰囲気だった。建設費やランニングコストの概算や現在の施設稼働率、また70億円を他の施策に活用した場合の例示など資料を示したうえで、住民投票や無作為抽出のアンケートを実施すれば、全く利用していない市民が多い現状から、建設反対が多数を占めるのではないかと思う。	新たな複合施設は、文化芸術の振興だけでなく、市民の交流の場、まちの賑わいや魅力の創出につながるもので、茂原市総合計画にも位置付けられた事業ですが、財政的な負担を軽減するため、社会資本整備総合交付金など国からの補助金等の活用、基金等の活用、PFIなどの整備手法について検討し、今後も財政状況を考慮しながら進めてまいりたいと考えております。	D
29	少子高齢化、人口減少社会では、今後、税収減などによるより厳しい財政運営となるので、公共施設の統廃合はやむを得ず、利用者の少ない施設は廃止を中心に検討すべきと思う。	平成28年度に策定した茂原市公共施設等総合管理計画に基づき、取り組んでまいります。	D
30	中央公民館については、市民の生涯学習の場ということで、必ずしも廃止とは思わないが、他の公共施設との統廃合なども十分検討計画したうえで、建設の是非を決定してもらいたい。	ご意見として承ります。	D

31	<p>HP 掲載内容だと、場所や建設については決定されていて、具体的な施設面での意見募集と思ってしまいましたが、担当者から建て替え自体も現状白紙であると聞きました。ここまで詳細な基本計画案ですと、建設は決定事項と誤解してしまう市民の方も多いのではないかと思います。今後は、HPなどで、今後の建設自体の是非についての決定スケジュールなども広く市民に周知していただきたいと思います。</p>	<p>市では市民会館の建て替えに際し、市民参加を図るとともに市民意見を集約して計画に反映させるため、無作為抽出した市民アンケートの実施、市民ワークショップやシンポジウム等を行ってまいりました。</p> <p>市議会においても「市民会館建設特別委員会」が設置され、協議していただきました。</p> <p>今後も事業の各段階において、市民参加を図るとともに、市民意見の集約・反映に努めてまいります。</p>	B
32	<p>先日のシンポジウムでコーディネーターの方から、『新市民会館が建った後にも維持管理等で税金が投入されるので、市民の方は新市民会館に責任を持つのですよ。』との発言がありました。確かに他自治体で市民が運営面で積極的な役割をしている紹介などもあり、良いことではあるに違いありませんが、市民が貸館先を探せるわけでもないし、多額な財政負担の責任は負えませんし、仮に低い稼働率のままだった場合に市民が利用しないのが悪いと言われても困ります。多くの市民が全く利用していないのですから。茂原市の9万人を切った人口規模や、現在の類似施設の稼働率など、冷静な判断が必要であり、これ以上の公共料金の値上げなど、市民生活につけを回すことのないように検討をお願いします。</p>	<p>今後事業を進めるにあたり、参考とさせていただきます。</p>	B
33	<p>私は、新しい市民会館の建設の必要性に大いに疑問を持っています。</p> <p>今日に至るまでの全ての議論・経緯を理解できているわけではありませんが、市のHPで公開されている情報を一通り読む限りにおいて、初期の段階から建設可否の検討に関わってきたのはどちらかというとな新市民会館の建設を要望している人たちが多かったのではないかという印象を持ちました。つまり、建設不要と考えている者から</p>	<p>市では市民会館の建て替えに際し、市民参加を図るとともに市民意見を集約して計画に反映させるため、無作為抽出した市民アンケートの実施、市民ワークショップやシンポジウム等を行ってまいりました。</p> <p>市議会においても「市民会館建設特別委員会」が設置され、協議していただきました。</p> <p>今後も事業の各段階において、市民</p>	D

	見れば、これまでの検討の進め方自体がフェアでなかったのではないかと感じています	参加を図るとともに、市民意見の集約・反映に努めてまいります。	
34	茂原市民会館建設基本構想策定支援業務に係る公募型プロポーザルの選定についても、シンポジウムの開催にしても、建設を前提として、どのような施設を作っていくかということを進めているように見えます。また、過去のワークショップ等で提起された「既存施設で代替できるのではないか？」との意見に対しても、明確な理由の説明はないまま建設ありきで進められているように感じました。	新たな複合施設は、茂原市総合計画に位置付けられた事業で、文化芸術の振興だけでなく、市民の交流の場、まちの賑わいや魅力の創出につながるものと考えております。	D
35	現時点で、新しい市民会館を必要としている人がいること自体は事実なのだと思いますが、実際のところどの程度の市民が賛成しているのか、また、要望の程度も不明ですし、仮に市民の総意とまでは言えない場合、それでも建設を推し進めるだけの根拠はどこにあるのでしょうか？	新たな複合施設は、茂原市総合計画に位置付けられた事業で、文化芸術の振興だけでなく、市民の交流の場、まちの賑わいや魅力の創出につながるものと考えております。	D
36	「市長は行く 2017年9月号」や、「みんなで考える新市民会館シンポジウム 2018年1月21日議事録」の中で、市の財政と今後を考える上で、箱モノ建設に逡巡している田中市長の思いが記載されていますが、優先順位を考えれば当然の認識だと思います。	ご意見として承ります。	D
37	多くの地方自治体にとって、最大の課題は人口減少対策であることは論を待たず、図らずも、茂原市企画財政部企画政策課が発表している「人口減少について」の資料の最後に、千葉銀総研がまとめた人口減少への7つの対応策が記載されています。  ①震災後対策（液状化対策、除染作業等）の早期終了 ②低下した千葉県イメージの回復 ③魅力的な大規模住宅群の早期開発 ④人口構成に見合った新たな需要の創出	ご意見として承ります。	D

	<p>⑤医療環境の整備</p> <p>⑥圏央道の早期開通と成田空港の競争力アップ</p> <p>⑦交流人口誘致の更なる促進</p>		
38	<p>また、茂原市人口減少問題対策プロジェクトチームが発表している「少子化対策・定住促進策に関する報告書」の中でも、優先的に対応すべき事項が整理されておりますが、これらの中にも「市民会館の建設」は含まれていません。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>	D
39	<p>人口減少に伴って、路線バスの運行縮小や学校の統廃合等、行政サービスの合理化・都市機能のセンタライズ化を益々進めていかなければならない環境の中で、不要不急の施設建設に対する拙速な対応には疑問が残らざるを得ません。まずは、既存施設での代替利用または分散利用等の可能性を検証して欲しいと思います。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>	D
40	<p>駐車台数が不足するのであれば、自走式の立体駐車場を併設して、上昇する建設費を賄うためにも、受益者負担の原則から施設利用料金を取ればよいのではないかと思います。</p>	<p>今後事業を進めるにあたり、参考とさせていただきます。</p>	B
41	<p>とにかく、事業の優先順位と新規建設の妥当性の再検証をお願いします。</p>	<p>財政的な負担を軽減するため、社会资本整備総合交付金など国からの補助金等の活用、基金等の活用、PFIなどの整備手法について検討し、今後も財政状況を考慮しながら進めてまいりたいと考えております。</p>	D
42	<p>建物構造について、案では明言されておりませんが、第2回シンポジウムでの意見でもあった「木造のホール」（大型木造耐火文化施設）の検討を提案致します。参考施設としては、山形県南陽市市民会館。「ここでしか、聞けない音がある。」「静けさと響きのよい音楽空間。」と銘打って開館し、開館当初年間の来館者数8万5,000人を目標としていたが、結果としては、23万人（約3倍）の来訪があったとのこと。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>	D

	<p>2016年1月には、「最大の木造コンサートホール」として、ギネス世界記録に認定されたとのことも影響してか、各種大型公演の誘致に成功するとともに、周辺宿泊施設が全室満室になるといった経済効果があったとのことです。茂原市においては、市内飲食店利用を始め、白子町や長柄町の宿泊施設との連携活用にも十分期待があり、外房地区の中核都市としての位置づけだけに留まらず、「芸術文化をキーワードとした、人づくり、まちづくりを進めるシティープロモーション」により、茂原市を全国に発信することで、「地域のブランド化」へと繋がると考えます。</p>		
43	<p>現市民会館・中央公民館敷地については、スマートシティー化を推進する観点から、バスターミナル等の設置による市内交通中心拠点・交通網の再構築を検討することで、市内交通弱者への配慮とともに、圏央道スマートICの開設後を見据えた、高速バス運行を有効活用することで、新たな「人の交流」＝「交流人口の拡大」にも繋がると考えます。</p>	<p>今後事業を進めるにあたり、参考とさせていただきます。</p>	<b>B</b>